

研究分野のキーワード：学校における看護学，医療的ケア

研究紹介

全ての子どもが、学校で楽しく生活できる環境を、養護教諭として看護的に整えるためにはどうしたらいいかを、検討しています。そのため、平成 23 年度 12 月に文部科学省から「特別支援学校における医療的ケアへの今後の対応について」に基づき、口腔内の喀痰吸引、鼻腔内の喀痰吸引、気管カニューレ内部の喀痰吸引、胃ろうおよび腸ろうによる経管栄養、経鼻経管栄養などの医療的ケアの学校における導入のための基礎技術などを研究しています。平成 24 年 6 月には「教員ができる医療的ケア」の DVD とハンドブックを発行しました。

また、日本二分脊椎症協会と協力し、自己導尿の補助について教員が補助を実施するにあたっての補助教材作り（DVD）や、疾患理解の手引きなどを検討し、子どもが学校で理解してもらうためにはどうしたらよいかを検討しています。さらに、災害時には、このような特性がある子ども達がどのように準備したらいいかなども卒業生が卒論で研究しました。

また、体調が悪く保健室へ来室する子どもが、少しでも回復できるよう支援する方法も現在のゼミ生とともに検討中です。